

国会闘争速報

2006年10月20日 第3号

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

日教組の座り込み始まる



ハンスト。パワー・3日目も爆発！ 教基法改悪阻止の訴え国会前に響く

ハンスト突入から3日目、ついに日教組の座り込みが始まりました。

午前中から座り込みを続けるハンスト団と大分県教組の組合員が続いて、13時から日教組の九州・中国・四国の3ブロック、都高教組合員などが集まり、総勢1000人を超えました。一緒に「『日の丸・君が代』の押しつけ反対」「最後の最後まで闘うぞ」とシュプレヒコールをあげました。

ハンストは、東京の「日の丸・君が代」被処分者2人と大阪の元教育労働者の3人。駆けつけた新潟高教組元委員長吉田正雄さんが、後輩たちを激励しました。動労千葉・動労水戸ものぼり旗を掲げて駆けつけました。

3日間のハンストをやりぬいた東京の被処分者Fさんは「日教組も動き始めました。国会前を拠点に闘いを」と言われた。職場闘争は確信がなければ闘えない。勇気と確信を持ち闘おう。

○さん 年度末で定年退職を迎える年に「10・23通達」が出た。職員会議で「おかしい」と訴えたら、式当日に場内に入るよう職務命令を出され処分された。東京の現実こそ教育基本法10条違反だ。

○大阪の中学校元教員Kさん 「教え子を再び戦場に送るな」を掲げる日教組だからこそ、組合員として頑張ってきた。11・5集会に参加して教基法改悪阻止を全労働者の課題に押し上げ、国会前を数万の労働者で埋めつくそう。

○新潟から駆けつけた新潟高教組元委員長・吉田正雄さん 戦時中は小学3年から軍事教練をさせられて、教官の憲兵に怒鳴られ、軍刀を抜いて脅された。こんな教育を復活させてはならない。退職間際に管理職に「一番怖いのは職場闘争」

○東京の「日の丸・君が代」被処分者Oさん 年度末で定年退職を迎える年に「10・23通達」が出た。職員会議で「おかしい」と訴えたら、式当日に場内に入るよう職務命令を出され処分された。東京の現実こそ教育基本法10条違反だ。

広げ、改悪案を廃案に」と

訴え、27日までハンストを継続すること

を誓い合いました。

○沖縄県教組 72年の本土復帰まで憲法と教育基本法の枠の外に置かれていた私たちにとって、教育基本法はなおさら大切。改悪阻止のため、5月には700人で国際通りをデモしました。10月31日に2000人規模の県民集会を行います。

○長崎県教組 教基法が改悪されたら愛国心の「A・B・C」評価をつけさせられる。そんなことは絶対にできない。10月29日から長崎でもハンストを行う。

○動労水戸・国分勝之委員長 北朝鮮への制裁決議で、海上封鎖や臨検という戦闘行為の支援活動を自衛隊が行おうとしている。そのための改憲と教育基本法改悪だ。「日の丸・君が代」に不起立で闘った教育労働者のように行動しよう。



「敵基地攻撃」「日本も核武装を」
これが極右・安倍政権の本音だ

11・5集会Ⅱ日韓米労働者の 国際的団結で戦争をとめよう

国連安保理による北朝鮮制裁決議の採択を受けて、日米両政府は北朝鮮に対する武力攻撃の発動へと、急速に動き出しています。アメリカが求める船舶臨検Ⅱ海上封鎖は、軍事衝突Ⅱ開戦に直結します。安倍政権はこれに自衛

隊を参加させると言っています。自民党の中川政調会長はさらに、北朝鮮に対抗して日本も核保有を検討すべきだと発言しました。麻生外相も国会で「核武装について議論できないのはおかしい」などと言いつつ出しています。

北朝鮮の「核実験」は世界の人民の核廃絶への願いを踏みにじりました。しかしそれを口実に、戦争の発動を実際に狙っているのは日米政府です。こ

れは、イラクに対して仕掛けたのと同様の侵略戦争を、今度は北朝鮮に対して仕掛けるものです。しかも極右・安倍政権はそれをテコにして、憲法改悪

や日本の核武装化への扉を一気にこじあけようとしているのです。このとんでもない事態に、直ちにストップをかける必要があります。安倍政権が最も恐れているのは、労働者の団結と抵抗です。日本、韓国、アメリカの労働者が連帯して、強力な反戦運動を起こすことが決定的です。11月5日には、動労千葉など3労組によって、日韓米の闘う労働者による国際連帯と安倍政権打倒の1万人集会が呼びかけられていきます。11・5に結集し、戦争と改憲を阻みましょう。

「対テロ特措法」延長案が衆院を通過 週明けからの国会がいよいよ山場に

10月19日、政府・与党はテロ対策特別措置法延長案の衆院通過を強行しました。米軍の「後方支援」のための海上自衛隊のインド洋派兵をさらに1年間延長するものです。来週からの国会で安倍政権は、その参院可決・成立を狙うとともに、教育基本法改悪や共謀罪などの審議入りにいよいよ踏み込みようとしています。これを断固、迎え撃つ闘いをさらに強めましょう。



昨年11月集会に結集し、都心をデモする日韓米の闘う労働者

11・5全国労働者総決起集会

日比谷野外音楽堂・正午開会



海外からのアピール

韓国から 民主労総ソウル本部
アメリカから
ILWU (国際港湾倉庫労組)
AMFA (ノースウエスト航空整備士労組)
●「日の丸・君が代」不起立被処分者の発言
呼びかけ 全日建運輸連帯労組関西地区生コン支部
全国金属機械港合同
国鉄千葉動力車労働組合



改憲・戦争と民営化Ⅱ労組破壊に
立ち向かう労働者の国際的団結を

教育基本法の改悪をとめよう! 11・12全国集会

11月12日(日) 日比谷野音

13時開場 13時半開会 15時半デモ出発

呼びかけ人 大内裕和(松山大学) 小森陽一(東京大学)
高橋哲哉(東京大学) 三宅晶子(千葉大学)

主催 教育基本法の改悪をとめよう! 全国連絡会